

自転車で風を感じてゆっくり レツ！ちやいくりんぐ

高砂

# ちやいくりんぐマップ



## 自転車運転の注意事項

自転車は車道の  
**左側**を通ります。



歩道は**歩行者が優先**、自転車は  
車道寄りを  
ゆっくり走ります。



自転車も飲酒運転  
禁止



二人乗り  
並んでの走行禁止



一時停止場所や  
赤信号では  
止まりましょう！



ながら運転  
の禁止！



◆ 高砂市内はほぼ平坦です。 家庭用の自転車で高砂市内1周をお楽しみください。

◆ 運転は交通ルールとマナーを守ってお楽しみください。

## 高砂

高砂は平安時代以前より「白砂青松」の景観が広がる全国的に有名な風光明媚な場所で、現代風に例えると有名なリゾート地でした。

室町時代にそんな風光明媚な高砂を舞台に世阿弥（ぜあみ）が謡曲「高砂」を作りました。（謡曲は能の際に謡われる唄で世阿弥は日本を代表する作者として歴史に名を残しています。）それは、ここ高砂が風光明媚な場所ということだけでは無く、古くから夫婦や恋人に関する伝承が多く残されていた地であったからです。

謡曲のタイトルを「高砂」にしたということは、世阿弥がいた室町時代にはすでにこの地が「高砂」と呼ばれていた証でもあります。



相生の松(高砂神社)



高砂神社社殿



能舞台(高砂神社)



尉と姥

### 高砂トレビア

#### ◇ 新郎・新婦が座る席「高砂の席」

結婚式の披露宴で、新郎新婦が着座する席を「高砂の席」と全国的に呼びます。それはまさにココ高砂のことと、謡曲高砂で謡われている「尉と姥」（じょうとうば）の伝承にちなんで新郎新婦がおじいさんやおばあさんになっても仲むつまじく添いとげられるようにという意味の願いがこめられています。

#### ◇ 高砂という地名

全国に高砂という地名はなんと 61か所もあります。特に宮城県仙台市には地形がココ高砂の浦に似ているということから地名になり、高砂神社もあります

日本三奇のひとつ 国史跡

### 石の宝殿～生石神社(おうしこ)～

神代の昔、大穴牟遲（おおあなむち）と少毘古那（すくなひこな）の二神が、天津神の命を受けて出雲国より播磨国に来られた時に、二神が相談し国土を鎮めるのに相応しい石造りの宮殿を建てようとした。

一夜のうちに現在の形まで造ったが、工事半ばで阿賀の神（あがのかみ：播磨の土着の神）の反乱が起り、宮殿造営を止めて現在の神爪地区に多数の神様を集めて反乱を鎮圧している間に夜が明けてしまい、宮殿は横倒しのまま起こすことができませんでした。

しかし二神は、宮殿が未完成でも二神の靈はこの石に籠り、永劫に国土を鎮めんと言明されました。

以来この宮殿は石宝殿（いしのほうでん）、鎮の岩室（しづのいわや）と言われるようになりました。



石の宝殿-兵庫県高砂市-

### 日本三奇



天の逆鉾  
宮崎県高原町



四口の神窯  
宮城県塩釜市

日本三奇は諸説ありますが、江戸時代に諸国を旅した医師の「橋 南渓」（たしばな なんけい）が著書の中で3つの奇跡と紹介した古代の遺物です。

高砂市にある生石神社「石の宝殿」のほか、

宮崎県高原町にある「天の逆鉾」

宮城県塩釜市にある「四口の神窯」があります。

### 宮本武蔵・伊織の生誕地

武蔵の養子伊織が改築した泊神社（兵庫県加古川市木村）の棟札（むなふだ）には、「作州（岡山県英田（あいだ）郡 大原町）に新免という武士があり世継ぎがないまま死んだ。その遺志を継いだのが武蔵で、後に宮本と氏を改める。

武蔵には子供が無く、伊織（武蔵の兄の子供）を養子にし、伊織も宮本姓を名乗った・・・とあります。この資料から田原一族が住んでいた米田（兵庫県高砂市米田）で武蔵は生まれ、新免の跡を継いで宮本姓を名乗ったのが、真説かと思われます。



宮本武蔵・伊織像  
(西光寺)



武蔵・伊織生誕地碑



伊織が寄進した  
三六歌仙額  
-米田天神社-

## 鹿島神社

昔から「かしまさん」と呼ばれる身近な神様として、多くの方が参拝しています。一つの願いを必ずかなえてくれる「一願成就」の神様としても有名です



## 北部観光案内所 (食彩縁)

高御位山を後ろに携えた長尾にある「北部観光案内所」は食彩縁のお店を利用させていただいています。お気軽にどうぞ。



## 旧入江家住宅

旧曾根村内の主要道から外れた東北部に広い敷地を占め、屋敷地は南北に奥行きの深い形になっています。西から土塀、表門、表屋が並び、表門正面に母屋、その他に「醉古亭」と呼ばれる新座敷や道具蔵、醤油蔵、米蔵など多くの蔵があり製塩業で栄えた当時の面影を留めています。



## 觀濤処 (かんとうしょ)

播磨灘を眺望する加茂山の中腹にある巨岩に「觀濤処」の文字を刻んだ碑石で、永根文峰が書いたものを、景勝地として当時の姫路藩家老、河合寸翁が刻ませ、天保7年(1836年)に完成したものです。



## 御所殿神社 (ごしょでんじんじゃ)

印南別嬢（いなみのわきいらつめ）を祀る神社。景行天皇が印南別嬢命を妻にするため日本で始めてプロポーズをした地で、二人の間に生まれた子供が日本武尊だということも



## 荒井神社

「だいこくさま」「えびすさま」をお祀りする福々しい歴史深い古社です。舒明天皇の御代(629年)出雲が荒井の浜を開拓し、ここに永住するため当社を創建したのがはじまりと伝わっています。



## 市ノ池公園

高御位山一帯の尾根筋に包まれ、南に開けた里山を背後に有した自然豊かな公園です。面積は10.5haあり、園内にはみどりの相談所、都市緑化植物園、B B Qサイト、キャンプ場などがあります。



## 時光寺

建長元年(1249年)創建し時光寺と名づけられました。時光寺は「播磨の善光寺」と呼ばれています。



「時光寺への三度の参詣は、善光寺への一度の参詣に当たる」といわれています。

## 曾根天満宮

延喜元年(901年)菅原道真公が九州大宰府へ左遷される時曾根天満宮西方の日笠山に登られ「我に罪無くば栄えよ」と祈って山上に小松を植えられた。これが靈松(れいしゆう)曾根の松で、現在も幹が保存されています。小林一茶、シーボルトなど文人墨客が数多く訪れ、詩文を献上しています。



## ひょうたん池

たびたび、コウノトリが飛来するため池です。展望公園もあります。



## 今市

渋沢栄一は、一橋家の経営を立て直すため播磨の特産品の木綿や菜種油に注目し、ここで取れる木綿の販売を行いました。慶応元年(1865年)8月28日から1か月間今市村に逗留して、一橋物産会所(役所)の開設を準備しました。



## あらい浜風公園

播磨灘の景色を一望できる展望施設、約800mのゴムチップ舗装の散歩道、帆船型の複合遊具などがあり、訪れた人々の憩いの場として親しまれています。夕日が最高です



# 高砂市内一周

# ちやいくりんぐマップ。



## 宮本武蔵・伊織生誕地詳細

米田町内は道が狭いので十分注意しましょう！



トネリ内は狭く、坂道も急なので  
注意しましょう！

音根町内は道が狭く、  
交通ルールを守りゆっくりと  
お楽しみください。

市内各所に見どころがいっぱい  
あります！  
交通ルールを守りゆっくりと  
お楽しみください。





# 高砂町 サイクル&ウォーク

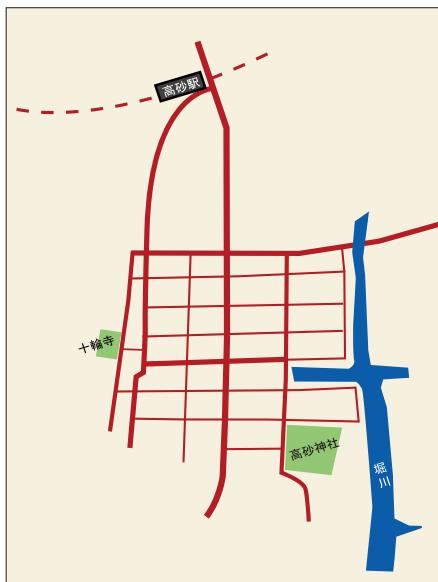


江戸の町割りがそのまま残る高砂町は自転車を置いて、歩いてお楽しみください。

高砂町は江戸時代の初期に碁盤の目に町割りが整備され、現在もそのまま残っており、平成18年に「兵庫県歴史的景観形成地区」にそして平成30年にはまちなみそのものが「日本遺産」の構成文化財にも選ばれたまちなみで、数々の歴史的な建物や古民家を活用したカフェなどがありますので是非、自転車を置いてゆっくりと町歩きをお楽しみください。



江戸期の高砂町  
(町割りはほぼ江戸時代に整備されたまま残っています。)



現在の高砂町



堀川と歴史的景観形成地区



高砂町は自転車を置いて  
歩いて回りましょう！！

## 日本遺産のまちなみPhotoコレクション

日本遺産のまちなみ内にある建物(ここにある建物の他にもたくさん歴史的な建物があります)



① 十輪寺



② 魚町俱楽部



③ 申義堂



④ 三連蔵



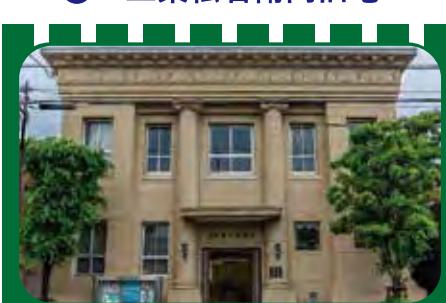
⑤ 工楽松右衛門旧宅



⑥ 高砂神社



⑦ 梅ヶ枝湯



⑧ 商工会議所 (旧高砂銀行)



⑨ 来て民家 (花井家住宅)



# 自転車PIT

## 空気補充やメンテナンスに

① イオンバイク イオン高砂店  
アスパ高砂 1 階  
営業時間 9:00 ~ 22:00  
☎ 079-444-2700  
休業日：なし



② 有才オオタニ  
営業時間 9:00 ~ 18:00  
☎ 079-442-0775  
休業日：毎週日曜



③ サイクルベースあさひ高砂店  
営業時間  
平日 11:00 ~ 20:00  
休日 10:00 ~ 20:00  
☎ 079-444-6161  
休業日：棚卸日のみ



④ バイク&サイクル マルタ力  
営業時間：9:00 ~ 17:00  
☎ 079-442-1472  
休業日：なし



⑤ 島本二輪館  
営業時間：9:00 ~ 18:00  
☎ 079-448-1143  
休業日：毎週木曜



⑥ 八田自転車商会  
営業時間：9:00 ~ 18:00  
☎ 079-442-0335  
休業日：毎週日曜



## 貸自転車・レンタサイクル

★ ① 駅リンくん宝殿店  
営業時間 6:30 ~ 21:00  
☎ 079-433-0036  
料金 1台/1日 400円  
休業日 年末年始 5~6日



★ ② 高砂駅前パーキング  
&レンタサイクル  
営業時間：月～金 7:30 ~ 21:00  
土日祝 8:30 ~ 18:00  
☎ 079-442-1214  
料金 普通自転車1台/1日 400円  
電動アシスト1台/3時間 800円  
1台/1日 1,200円



高砂市内の観光施設を巡る推奨ルートで、まちあるきを含め一周約37Km(走行速度時速15Kmで)約3時間です。ゆっくり見学して4時間～5時間です。

- ◆ 道が狭い地域、交通量の多い地域については自転車を置いて歩いたり自転車を押して回ってください
- ◆ 通勤退勤時間帯は交通量が多くなりますので出来るだけさけて通行してください。
- ◆ 小学校付近(グリーンロード)を通行する場合は登下校時をさけて通行してください。
- ◆ 表紙の注意事項以外の交通ルールやマナーを守ってお楽しみください。
- ◆ 運転中の事故等については自己責任になりますので、十分注意したうえでお楽しみください。

高砂市内観光に関するお問い合わせは

高砂市観光交流ピューロー TEL 079-441-8076